

はじめに	003
サンプルファイルの使い方	010

CHAPTER

1

フォームとレポート

001	フォームを開く	012
002	フォーム上の情報を参照する	013
003	条件を付けてフォームを開く	014
004	フォームの移動ボタンを非表示にする	016
005	フォームのレコードセレクトを非表示にする	017
006	開くウィンドウだけを操作できるようにする	018
007	フォームを閉じる	020
008	保存する／しないを指定してフォームを閉じる	021
009	別フォームへ遷移する	022
010	情報を持たせてフォームを遷移する	024
011	複数の情報を持たせてフォームを遷移する	026
012	メッセージを表示する	028
013	メッセージボックスのタイトルを変更する	029
014	メッセージボックスのテキストを改行する	030
015	メッセージボックスに任意のアイコンを表示する	032
016	メッセージボックスに表示するボタンを指定する	034
017	メッセージボックスでクリックされたボタンを判定する	036
018	フォームを閉じる前に確認メッセージを出す	038
019	インプットボックスで値を取得する	040
020	インプットボックスに既定値を設定する	042
021	レポートを開く	044
022	印刷プレビューでレポートを開く	045
023	条件を付けてレポートを開く	046
024	レコードが存在する場合のみレポートを開く	048
025	レポートを閉じる	050
026	レポートを印刷する	051
027	プリンターを指定してレポートを印刷する	052
028	PDF形式でレポートを出力する	053
029	レポート印刷日時を表示する／表示しない	054
030	画像ファイル(印鑑/社章)を指定して表示する	056
031	担当者によって表示する画像を切り替える	058

CHAPTER

2

コントロール

032	タイトルを変更する～ラベル	062
033	表示/非表示を切り替える～ラベル	063
034	文字の書式を変更する～ラベル	064
035	値を入力する～テキストボックス	066
036	値をクリアする～テキストボックス	067
037	動的な内容を入力する～テキストボックス	068
038	テーブルの情報を入力する～テキストボックス	069
039	空欄かどうかチェックする～テキストボックス	070
040	全角の入力を禁止する～テキストボックス	071
041	数値以外の入力を禁止する～テキストボックス	072
042	フォーカスの離脱を制御する～テキストボックス	074
043	入力文字数を制限する～テキストボックス	076
044	入力数値の範囲を制限する～テキストボックス	078
045	正の整数だけ許可する～テキストボックス	079
046	未許可の間、背景色を変更する～テキストボックス	080
047	複数コントロールをクリアする～テキストボックス	082
048	値を入力する～コンボボックス	084
049	値をクリアする～コンボボックス	085
050	選択肢を設定する～コンボボックス	086
051	選択肢にテーブルの情報を読み込む～コンボボックス	087
052	選択肢をクリアする～コンボボックス	088
053	n番目の選択肢を入力する～コンボボックス	089
054	選択肢を複数列表示する～コンボボックス	090
055	関連情報を自動入力する～コンボボックス	092
056	連動して選択肢を絞り込む～コンボボックス	094
057	連動して画像を表示する～コンボボックス	096
058	使用可否を切り替える～チェックボックス	098
059	削除アイテムの表示を切り替える～チェックボックス	100
060	実行前に確認メッセージを表示する～ボタン	102
061	実行前に空欄をチェックする～ボタン	104
062	コントロールを初期化する～ボタン	106

CHAPTER

3

SQLとエラー処理

063	データベースを操作する	110
064	追加・更新・削除の命令を記述する	112
065	レコードセットを取得する	114
066	取得したレコードセットを出力する	116
067	長いSQL文を見栄えよく改行する	118
068	エラーを発生させる～エラー時の動きの確認	120
069	エラーを無視して進む～停止せずに実行を継続	121
070	エラー番号を取得する～原因の特定のため	122
071	エラー内容を取得する～日本語での説明文	123
072	エラー処理をリセットする～動きを元に戻す	124
073	エラー時に処理を分岐する～エラートラップ	126
074	特定のエラー時に処理を変更する	128
075	エラーの有無にかかわらず特定の処理を実行する	130

CHAPTER

4

レコードの取得と検索

076	テーブルを開く	134
077	選択クエリを開く	135
078	選択クエリを書き換える	136
079	テーブル／選択クエリをサブフォームに表示する	138
080	サブフォームの編集を不可にする	139
081	レコードセットをリストボックスへ出力する	140
082	リストボックスの列数を指定する	142
083	リストボックスの列幅を指定する	143
084	リストボックスの全幅を指定する	144
085	リストボックスにフィールド名を表示する	145
086	オプショングループで動的に処理を変更する	146
087	最初／最後のレコードを選択する	148
088	前のレコードへ移動する	150
089	次のレコードへ移動する	152
090	特定のレコードに移動する	154
091	レコードの選択を解除する	156
092	レコードが選択されているか判定する	158
093	選択されているレコードの情報を取得する	160

094	レコードを並び替える	162
095	レコードの初期状態を設定する	164
096	AND条件でレコードを絞り込む	166
097	OR条件でレコードを絞り込む	168
098	チェックボックスの値で情報を切り替える	170
099	コンボボックスの値でレコードを絞り込む	172
100	テキストボックスの値で範囲を指定して絞り込む	174
101	入力された文字を含むレコードを検索する	176
102	レコード数を取得する	178
103	フィールド数を取得する	180
104	計算結果をフィールドに表示する～演算フィールド	182
105	複数テーブルを組み合わせる～テーブル結合	184

CHAPTER

5

データの編集

106	アクションクエリを実行する	188
107	警告メッセージの表示／非表示を制御する	190
108	任意の警告メッセージを表示する	191
109	パラメーター付きのアクションクエリを実行する	192
110	ユーザーが入力した値でINSERT構文を実行する	194
111	ユーザーが入力した値でUPDATE構文を実行する	196
112	ユーザーが入力した値でDELETE構文を実行する	198
113	「最大値+1」の新規IDを算出する	200
114	「文字列+最大値+1」の新規IDを算出する	201
115	連結フォームの自動保存を制御する	202
116	トランザクション制御を実行する	208

CHAPTER

6

文字列／数値／日付操作

117	半角／全角の変換を行う	214
118	小文字／大文字の変換を行う	215
119	ひらがな／カタカナの変換を行う	216
120	文字を置換する	217
121	スペースを取り除く	218
122	文字数を取得する	219
123	左／右からn文字取り出す	220

124	x文字目からn文字取り出す	221
125	指定文字の位置を調べる	222
126	指定文字があるか調べる	223
127	パスからフォルダー名とファイル名を分離する	224
128	数値かどうか判定する	226
129	数値を四捨五入する	227
130	数値を3桁区切りにする	228
131	数値をゼロ埋めして表示する	229
132	現在の日付/時刻を取得する	230
133	日付から曜日を取得する	231
134	日付の書式を変更する	232
135	時間の書式を変更する	234
136	日付を加算/減算する	236
137	日付の間隔を計算する	237
138	データの型を変換する	238
139	日付かどうか判定する	239
140	日付の年/月/日をそれぞれ取得する	240
141	年/月/日から日付を合成する	241
142	指定月の初日を取得する	242
143	指定月の末日を取得する	243
144	その日が週末かどうか判定する	244

CHAPTER
7

ユーザーによる処理の分岐

145	指定のIDの有無をチェックする	246
146	パスワードを照合する	248
147	指定IDが管理者かどうかチェックする	250
148	メニューフォームでログインする	252
149	閲覧できるテーブルを制限する～ボタン	254
150	閲覧できるテーブルを制限する～オプションボタン	256
151	表示フィールドを制限する～リストボックス	258

CHAPTER
8

VBAの文法と関数

152	Withで記述を省略する	262
153	オブジェクト変数を利用する	263

154	繰り返し処理(For～Next)で合計数を算出する	264
155	繰り返し処理(Do～Loop)で指定日以前だけ処理する	266
156	繰り返し処理(For Each～Next)で情報を取得する	268
157	条件分岐(If Else)でコントロール別にクリアする	270
158	条件分岐(Select Case)でコントロール別にクリアする	272
159	プロシージャを部品化して再利用する	274
160	引数を渡してプロシージャを呼び出す	276
161	関数を自作する	278
162	テキストボックスの数値チェックを関数化する	280
163	DLookup関数と同じ働き関数をDAOで作る	282
164	DMax関数と同じ働き関数をDAOで作る	284
165	その日が休日かどうか判定する	286
166	生年月日から年齢を取得する	288
167	トランザクション制御のSQL実行を関数化する	290

CHAPTER
9

データの連携

168	外部データをインポートする	294
169	保存済みのインポート操作を呼び出す	296
170	外部データへエクスポートする	298
171	保存済みのエクスポート操作を呼び出す	300
172	特殊フォルダーを利用する	302
173	フォルダー・ファイルの存在を確認する	303
174	選択ダイアログを利用する	304
175	テーブルからテーブルヘレコードを追加する	308
176	別ファイルにテーブルのバックアップを作成する	310

APPENDIX
付録

AccessおよびVBAの概要

A-1	プログラミングの知識	314
A-2	プログラミングの工夫	320

索引	325
----	-----